

第一回中間報告

(2023年9月18日～10月1日)

国際ローター第 2710 地区 2023-2024 年度

地区補助金

奨学生：中村 梨華

1. 報告書提出日：

2023年10月1日 第1回報告

2. 基本情報

奨学生：中村 梨華

派遣クラブ：東南広島ロータークラブ

カウンセラー：谷井 智 様

受入ホストクラブ：ブリストルローター

受け入れカウンセラー：Leigh Mitchell 様

教育機関：ブリストル大学(University of Bristol)

専攻分野：社会イノベーションと起業家精神(MSc Social Innovation and Entrepreneurship)

3. 学業面での成果

大学のフレッシュマンウィークでは、授業登録を行ったり、イントロダクションのクラスを受けたりしました。イノベーションのクラスでは、90%が中国からの留学生で、その他は、ガーナ、インド、エジプト、イギリスの学生がいました。教授や講師はイギリス人の教授やアメリカ人の教授が多く、授業はディスカッション中心で行われます。多くは社会学、ビジネス、ソーシャルポリシーで学士号を取ってすぐに修士に進学してきた学生で、社会人経験がある学生は少数派でした。カリキュラムは合計 180 単位を取得します。内訳としては1学期には理論ベースの科目が3つ（各 20 単位）、2学期には実践ベースの科目2つ（40、20 単位）、3学期は最終プロジェクト（60 単位）となっています。

まだテストはおこなわれていませんが、選択セミナーで追加的に勉強したり、イギリスの社会起業の本を自主的に読んでテストに備えたりしています。

4. 受入地区でのローターとの関わり、奉仕活動、カウンセラーとの交流

9月中旬に、ホストクラブであるローターブリストルのでのディナーに招待していただきました。このディナーには20名程度が参加しており、2人のロータリアンからブリストルの歴史のお話を聞かせていただいたり、前年の奨学生のお話を伺ったりしました。カウンセラーの Leigh Mitchell 様が車を運転してブリストルの街をツアーしていただき、町のスポットを見ながら、ロータリアンの方々から伺った歴史背景に思いを巡らせることができました。また、ロータリアンの方からお声

がけいただき、お家に招待していただいたのアフタヌーンティーを体験したり、私からも日本食をふるまったり、と交流を頻繁に行っております。次回の卓話では、広島東南ロータリーのバナー交換を予定しています。



5. 直面した課題、問題点等

中国からの学生が多く、グループワークがどうしても中国語になってしまう傾向があります。ファシリテーションの役割を担う事で、英語に誘導しつつ、いろいろな意見を取り入れてのディスカッションとなるように努めております。

6. 今後の課題、目標

今後の目標は、日々の授業に積極的に取り組むこと、また、最終プロジェクトでクライアントに満足してもらうことです。そのために、1 学期の授業では理論を理解することに焦点を当て、中間テストでの論文執筆を行います。また、授業では多くの学生と意見交換を行う機会があるので、たくさんの意見を取り入れ、教科書外の意見や論も見していきたいです。

7. その他特記事項

授業料の支払いは 10 月になります。

